



西中の風

~ 凡事徹底 ~

伊丹市立西中学校

校長 阪本 直美

『感動的な文化祭でした②』

文化祭では、生徒会役員のみなさんも活躍してくれました。

1 【生徒会会长　はじめのことば】

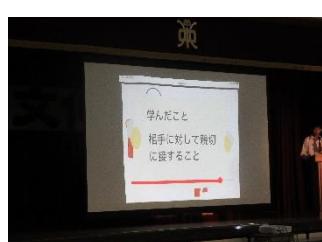
「今年の文化祭のテーマは、「西中博覧会 2025」です。今年は大阪関西万博が行われました。万博のパビリオンのように一人ひとりの個性を充分に發揮して、クラスの合唱練習や展示物の制作、この文化祭の準備に取り組んできたことだと思います。昨日は展示見学がありました。どの作品もみなさんの思いが伝わってくるすばらしいものばかりでした。合唱では各クラスの目標を胸に心を込めた歌声を届けてほしいと思います。また、各行事の報告会や放送部、演劇部、吹奏楽部の発表もあります。報告会は全力で学び、発表会は全力で楽しみましょう。

最後にみなさん、今年の文化祭もしっかりと伝統を受け継ぎ、今までの文化祭を超えるよう盛り上がりになるような1日にしましょう。」



2 【生徒会副会長　おわりのことば】

「長いようで短かった2日間もいよいよ幕を閉じようとしています。みなさんはこの2日間を思い出に残すことができましたか。今年の文化祭のテーマは「西中博覧会 2025」でした。今年は大阪関西万博があり、日本だけでなく世界中が盛り上がりをみせていました。私たち西中生もこの2日間を通してみると、笑顔に満ち溢れており西中全体が輝いてみえました。クラス全体で作り上げた合唱もどれも心に響くものばかりでした。きょうだい学級で作成した貼り絵は、3学年の最高の交流の場となり素晴らしい作品に仕上りました。みなさんが一生懸命作った作品も一つひとつ心に刻まれるようなものでした。この思い出が詰まった2日間が終わってしまうのは少し寂しいですが、みなさんにとて良い経験になったと思います。これを今後の行事や日々の学校生活に活かしていきましょう。」



*教頭先生の講評は裏面に続きます。西中HPもご覧ください。

3 【教頭先生の講評】

生徒のみなさん、2日間、お疲れ様でした。

合唱については、1学期から曲名などが決まり、繰り返し練習をしてきたと思います。10月からは指揮者やパートリーダーが中心になり頑張っており、嬉しそうに鍵を取りに来る姿、職員室に聞こえてくるみんなの心地よい歌声、全てが良い風景でした。

今日は、その練習の成果がこの広い体育館で発揮できたでしょうか。みんなが歌詞に思いを乗せて、気持ちを一つにして歌っている姿が、とても素敵でした。

特に3年生の合唱の力強さやハーモニーで作られた表現力は、さすが3年生でした。

1, 2年生も上級生の良さを感じられたと思います。

また佛山市派遣帰国報告、平和学習の1分間スピーチ、トライヤル・ウィーク活動報告とどれも活動内容がよく分かり、下級生にとっては意味のある発表になったと思います。

展示では、各教科や総合的な学習の時間、文化部の部活動で、取り組んできた作品が展示されていました。個人の作品や班で協力して作った作品もあり、全ての作品のレベルが高く、先生が生徒の頃とは違いすぎて感心しました。

午後からの舞台発表はどの部も日頃の取り組みの成果がよく現れており見ていて非常に楽しいものばかりでした。

文化祭は体育大会と同じようにみなさんにとって、大きな経験の場であり、自分の思いを表現する場でもあります。今日までの頑張りは、みんなにとって成長の機会になりました。

最後に、生徒会や委員のみなさん、教科リーダーのみなさん、会場づくりをしてくれたみなさんや先生方のおかげで文化祭が成功しました。今日のこの経験を活かして、自分自身に自信をもって、また西中生であることに誇りをもって、学校生活を頑張ってほしいと思います。

以上で、講評をおわります。

